

2025年10月15日

各 位

会 社 名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス

代表者名 代表取締役CEO 吉村 元久

(コード：2884、東証プライム)

問合せ先 取 締 役CFO 安東 俊

(TEL. 03-6206-1271)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年4月14日に公表し、同年5月2日に訂正いたしました2026年2月期（2025年3月1日～2026年2月28日）の通期連結業績予想について、最近の業績動向等を踏まえ、下記のとおり修正することにいたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年2月期通期連結業績予想値の修正（2025年3月1日～2026年2月28日）

	連 結 売 上 高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 た り 連 結 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	60,700 ～63,700	3,000 ～4,000	2,900 ～3,900	1,120 ～1,580	46.99 ～66.29
今回修正予想（B）	56,400	2,000	1,950	850	35.62
増 減 額（B－A）	△4,300 ～△7,300	△1,000 ～△2,000	△950 ～△1,950	△270 ～△730	
増 減 率（％）	△7.1% ～△11.5%	△33.3% ～△50.0%	△32.8% ～△50.0%	△24.1% ～△46.2%	
（ ご 参 考 ） 2025年2月期実績値	58,110	4,161	4,251	1,861	78.13

（注）前回発表予想はレンジ形式で開示しておりましたが、今回の修正にあたっては単一値で開示しております。また、増減額および増減率の算定にあたっては、前回発表予想の上限および下限を基準としております。

2. 修正の理由

当第2四半期（中間期）において、海外事業はシンガポールにおける景気減速や外食需要の低迷により売上高および各段階利益が当初計画を下回り、国内事業もホタテ関連事業におけるホタテ貝柱（製品）の販売減少により売上高および各段階利益が当初計画を下回る結果となりました。

今後、海外事業においては、厳しい経営環境が継続する中でも、営業体制の強化による販路拡大や、仕入先との連携強化による高収益製品の確保を通じて、売上高・利益ともに緩やかな回復を見込んでおります。ホタテ関連事業においては、世界的に需要が旺盛であることから販売価格の上昇は見込まれるものの、漁獲

量の減少に伴いホタテ貝柱（製品）の販売量が減少することが予想されます。

こうした状況を踏まえ、当初計画の達成は困難であると判断し、通期連結業績予想を修正することにいたしました。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上